



# 2025年度 東海ろうきん未来応援寄付金 選考結果のお知らせ

このたびは、東海労働金庫（以下、東海ろうきん）様からのご寄付をはじめ、本寄付金プログラムにご関心を寄せいただき、誠にありがとうございました。ご応募いただいた市民活動団体の皆さんにも、心より御礼申し上げます。

募集の結果、6件の寄付枠に対し、45件ものご応募をいただきました。厳正なる選考を2回にわたって実施し、以下の6団体への寄付が決定しました。

## 東海ろうきん未来応援寄付金 採択団体 【6件】

(団体名 五十音順)

テーマ	活動名	団体名	寄付額
その他	みんなで実践する！防災Bフェス	I ぎゅっと パパママ学級知多～産前産後ケア～	50万円
健全育成	家庭訪問型子育て支援事業「ホームスター・いぬやま」	特定非営利活動法人こどもサポートクラブ東海	50万円
教育	自分らしく学ぶためのパソコン活用プロジェクト	NPO法人ハッピーラボ	50万円
健全育成	動きたい！の可能性をひろげるスパイダー（楽しいリハビリと遊び）	特定非営利活動法人ひろがり	50万円
健全育成	子どもたちの課外体験活動プログラム	NPO法人プライズアウト	50万円
健全育成	みんなで作る学童基地（拠点施設の整備）	特定非営利活動法人蓮華の家	50万円

## 選考委員会よりコメント

今年度も、こどもや若者、子育て家庭への支援を柱とし、活動の定着・継続に向けた「二歩目」を踏み出す取り組みに重点を置いて募集を行いました。その結果、健全育成、教育、子育て家庭をめぐる課題の解決という三つの目的に沿った、多くのご応募をいただきました。健全育成に取り組む応募が多く見られる中で、障がい児や子育て家庭への支援も含まれており、総合的な支援が実現できたことを嬉しく思います。設備投資や人材育成などの環境整備、体験機会の提供など、受益者の可能性を広げる多様な活動を支援することができました。

対象者の状況をふまえた提案には共感し、応援したいものばかりでしたが、「やろうとしていることが明確かどうか」が評価の大きなポイントとなりました。申請書では、団体の想いが強く表れるあまり、活動紹介に偏ってしまう傾向があります。その結果、寄付の必要性が伝わりにくくなることがあります。寄付金の使途を明確にし、どの事業のどこに使うのかを具体的に説明することが不可欠です。事業全体の説明も重要ですが、寄付金の意義を伝えるには、より具体的な情報が求められます。

本寄付金は、活動の定着・継続を目的とした支援であり、次年度以降も活かし続けていただくことが重要です。また、事業を通じて行政や企業等との関係性が構築され、継続的な取り組みへつながることを期待しています。皆さまの活動が、協力や仲間とのつながりの中で育まれ、子どもたちの未来を支える「未来への投資」として発展していくことを心より願っています。